

～つくり手とつかい手と一緒に“美味しい”をつくる！～

● つくり手・つかい手 “商品会議” ●

NPOえがおつなげて交流会委員会
つくり手マーケット委員会 共催

■第22回「NPOえがおつなげて東京交流会」

& 第2回「つくり手マーケット交流会」

日時：11月3日(土・祝)

18:00～20:00

会場：阿佐谷地域区民センター
第5集会室

杉並区阿佐谷南1-47-17
03-3314-7211

JR阿佐ヶ谷駅南口より徒歩3分

会費：500円（学生は無料）

参加資格：特にありません

予約：できるだけ下記連絡先へ

定員：30名程度

内容：・自己紹介タイム、
・ゲスト・トーク&商品会議
・交流フリータイム

◎ゲスト：えがおファーム 農場長
小黒裕一郎さん
(山梨県北杜市より)

「NPOえがおつなげて」のえがおファーム。北杜市の須玉町黒森地区にあります。よくもわるくも、それはもう典型的な山里。総面積約3haのオーガニック農場で、地域の人やボランティアやWWOOFerの力を得ながら、若者たちが日々、奮闘しています。今回、野菜のつかい手の生の声を聞くために、標高1,200mの地から下界に下りてきます。

◎今回の“商品会議”のテーマ：
「魅力的なやさいBOXをつくるには？」

今年の夏、えがおファームでは、穫れたてのオーガニック野菜の宅配便、「やさいBOX」（送料込み2,500円）を各方面に出荷しました。おかげさまで目標の100件はらくらくクリア！

しかし、ここであぐらをかいてはいけない、どうしたら「やさいBOX」のリピーターが増えてくれるのか。野菜づくりの楽しさと苦勞、出荷への思いなどを小黒さんからお話頂きながら、小黒さんと参加者のみなさんと、魅力的な「やさいBOX」の商品を、無責任に、楽しく考え出しましょう。

「NPOえがおつなげて」（www.npo-egao.net）は、山梨県を中心に活動をし、“地域共生型の市民ネットワーク社会づくり”に取り組んでいるNPOです。その中の交流会委員会が開催しているのが東京交流会。4年近く、都市農山村交流をテーマに、生産者の方々など様々なゲストをお招きし、都市と農山村、あるいは都市住民同士の交流の場をつくってきました。

一方、「つくり手マーケット委員会」は、杉並区を中心に、つくり手（生産者）とつかい手（消費者）の距離を縮めるべく、つくり手が直接販売する、日々の暮らしに根づいた市の開催を目指して集まったグループです。この2つのグループの趣旨が合わさって生まれたのが「つくり手・つかい手“商品会議”」です。まずは、つくり手のお話に耳を傾けた上で、つかい手の方々も一緒に、美味しい商品づくりのアイデアを出し合しましょう。無責任に…。でも、もし本当に商品化されたら、買い続けるのがルールです。念のため。

■連絡先（参加されたい方、問い合わせ等は下記まで）

川澄 雄司（かわすみ ゆうじ）

TEL&FAX: 03-3333-7697（ジオライフ内）

E-mail: kawasumi@giga.ocn.ne.jp